





教頭  
大内 義博

ご挨拶

卒業生の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。それぞれの分野において、ご活躍されておられることと存じます。皆様にはいつも母校のためにご支援・ご協力を賜り、大変ありがとうございます。

母校は、はや創立五十三年目を迎え、人間の年齢でいうなら「熟年」となりました。果たして創設者の目指されていた学校・教育に少しでも近づけているだろうか？と、私たち教職員はいつも反省しながら真の意味の「全国一」の学校にするべく邁進しております。

中学校では、かつて男子だけの三クラス編成でしたが、今では男女共学の五クラス体制になりました。女子が約三分の一を占めることで、雰囲気もすっきり変わり、生徒数が増えたことにより学校全体が大変活気づき勢いが出ています。

さて、今春の大学入試の結果につきましては、週刊誌にも掲載されましたが、東京大22、京都大13、大阪大30、神戸大15、国立公立大医学部37名が合格しました。うち現役の国立公立合格率は68%強という成績です。東大

＋京大の現役合格率は全国17位、難関大（旧帝大＋一橋・東工）では9位、私立中高一貫校では3位というランクです。しかし担当学年の教員は、まだ満足せず、もう少し合格させることができましたのではと残念がっております。現在教員は81名のうち卒業生が21名勤務しており、愛校心をもって母校の発展のために頑張っております。

卒業生も八六〇三名を数え、卒業生の皆さんが大活躍されている噂を耳にしては心弾ませています。中でも、京大出身田中英祐投手の千葉ロッテでの活躍や多くの卒業生の県・市会議員当選等は最近の話題です。今後卒業生の中から社会に大きく貢献し、リーダーとなるべき人材がますます数多く誕生することを願ってやみません。

最近、各地各所で「白陵同窓会」が盛んに開かれ親交を深めておられる由、大変喜んでおります。今年も九月には文化祭・運動会の白陵祭もございませう。ぜひ暇を見つけて一度母校へ足を運び、後輩達を激励してやってください。お子様やお孫様も一緒にご見学され入学させていただければ、卒業生による白陵の和や絆もより一層深まってくかと思存じます。

播磨野をみはるかす

白鷺城のもと

林塘に涼風わたる学舎にて

技芸棟竣工

今年の三月二十五日、技術・調理・被服、音楽、書道、美術教室が一つにまとめられた「技芸棟」（地上三階・地下一階）が竣工しました。エレベーター等も完備されたバリアフリー構造の建物となっています。新学期から授業だけでなく、クラブでの使用も始まっています。六月には校舎と技芸棟をつなぐ渡り廊下も完成して、移動が大変スムーズになりました。

1Fには今回新しくできた調理・被服教室。調理教室の調理台にはIH調理器、オーブンレンジ、グリルが完備。教室の前面にある調理台の天井には、作業の様子を写し出す鏡が取り付けられ、自席で座ったまま前の机の作業を見ることができます。被服教室の前の作業台には裁縫作業用のメモリが入るなどの工夫が施されています。

2Fは美術室・書道室で、書道準備室には床の間のある六畳の和室が設けられ、和の精神をもって書道に打ち込むよう工夫されています。

3Fは技術・音楽室。音楽室は特に音への配慮がなされていて、天井・壁等で音が反響しにくく、また外部への音が漏れない構造で、音楽ホールをイメージさせるような部屋です。この

ような教室は学校の施設ではまず存在しないと音楽の先生が絶賛されています。

地下の出入り口を出たところに、憩いの広場と女子更衣室と部室が新たに設けられています。また、技芸棟の北側には陶器窯用建物が建てられ、美術の授業で作成された作品を焼くことができるようになっていきます。

技術・家庭科、音楽、書道、美術といった科目は人間形成の上で必要不可欠な科目と言っても過言ではありません。「技芸棟」が白陵生を更なる成長へと導く教育施設として機能することを期待します。



# 白陵軍団全員集合(20)

## ～ 白陵サッカー一部OB会・かわら版 ～

### 設立の趣旨

白陵高等学校サッカー部は昭和43年（1968年）5期及び6期生を中心として創部された。約半世紀前のことである。

卒業後も部員の中には、大学時代そして社会人となってからもサッカーを続けた者、或いは他のスポーツに転じた者、或いはまたサッカーとは疎遠となってしまった者、更には中年を過ぎて以降サッカーを再開した者もいる。また、高校時代サッカーとは縁がなかったが、卒業後、大学或いは社会人としてサッカーを始め、精進してきた非部員もいる。この間、旧部員が往時を偲び、何人か集まり酒を酌み交わすこともあったが、皆それぞれ社会の中堅として多忙なこともあり、OB会等の設立には至らなかった。しかし、胸中には、いつかそのうちという思いはあったのである。

時を経て、創部初期の頃のOBも、仕事の一線から引き始めたこともあり、サッカーや他のスポーツを終生の友として精進しだした者、現役白陵サッカー部の活動を垣間見てかつてを思い出し、志を新たにしたり、或いは卒業してからサッカーを始め精進してきた者が、声を掛け合うようになった。そして、サッカーを介して人生を豊かにするべく、切磋琢磨、親睦、研鑽を図りたい、同時に母校サッカー部の隆昌を願い後援活動もやりたいという声が強くなり、平成6年（1994年）、白陵高等学校校庭に集った有志が、白陵OB会を設けるに至った。

このたび、平成24年度に活動目標を、白陵OB会の名簿を完成させ、会員を募り、正式発足させることとし、ここに準備会を開催するものである。

### トピックス

平成24年11月23日

第1回白陵サッカー部OB会設立準備会開催

平成25年2月24日

第1回白陵サッカー部OB会設立幹事会開催

平成25年12月22日

第1回白陵サッカー部OB会ゴルフコンペ開催

平成26年4月6日

第23回白陵ライダーカップ参加

平成26年4月29日

第1回白陵サッカー部OB会総会及び懇親会開催

平成26年5月28日

OB会から現役に寄付金授与

平成27年3月15日

第2回白陵サッカー部OB会ゴルフコンペ開催

平成27年4月29日

第2回白陵サッカー部OB会総会開催

### 白陵サッカー一部OB会設立

平成24年11月23日、第1回白陵高等学校サッカー部OB会設立準備会が開催され、満場一致でサッカー部OB会設立が承認されました。

平成25年2月24日、第1回白陵高等学校サッカー部OB会設立幹事会が開催され、役員構成・各期幹事の人選・総会の日程・ゴルフコンペ等の定期行事開催について協議されました。

その、伝達手段として、ホームページを立ち上げることとなりました。



### 「第23回 白陵ライダーカップ」

#### サッカー部、3連覇達成!!

平成26年4月6日、栗賀ゴルフ倶楽部で、50名の参加者で、「第23回 白陵ライダーカップ」が行われました。我サッカー部から12名が参加し、見事、3連覇を達成いたしました。

### 第1回白陵サッカー一部OB会総会が開催されました

平成26年4月29日、第1回白陵サッカー部OB会総会及び懇親会が開催されました。

雨天にもかかわらず、旧顧問2名を含む25名が参加してくれました。

懐かしく、当時の思い出を振り返りながら、笑いの絶えない懇親会となりました。



### OB会から現役に寄付金を授与しました



平成26年5月28日、第1回総会で出席者から頂いた寄付金5万円を、顧問の先生及び中高部員のキャプテンに授与しました。

### 第1回・第2回白陵サッカー一部OB会ゴルフコンペ開催

平成25年12月22日、栗賀ゴルフ場で、第1回白陵サッカー部OB会ゴルフコンペが10名の参加で開催されました。

そして、第2回ゴルフコンペが平成27年3月15日、小野グランドカントリークラブ オールドコースにて、12名の参加で開催されました。



### 第2回白陵サッカー一部OB会総会が開催されました

平成27年4月29日、白陵高校グランド及び体育館で、第2回白陵サッカー部総会が開催されました。グランドでは、中・高現役約70名と、OB約30名で交流戦が行われました。



二〇一五年

# 白陵会50周年記念総会

とき

平成二十七年十一月七日(土)  
午後三時三〇分〜午後八時

受付開始 午後三時

ところ

姫路キャッスル  
グランヴィリオホテル

参加費

一期〜三十九期：…八、〇〇〇円  
四十期〜四十六期：…三、〇〇〇円  
四十七期〜五十期：無料

◆若い卒業生にも参加して頂きやすいよう、期別に会費を設定しました。どうぞご理解の上、たくさんのご参加をお待ちしております。

## ⇒ 総会プログラム ⇐

15:00~ 受付開始 (1階 ロビー)

15:30~16:00 総会 (2階 さぎ草)

1. 開会の辞
2. 黙 禱
3. 会長挨拶
4. 来賓挨拶
5. 事業報告
6. 閉会の辞

16:00~17:30 講演会 (2階 さぎ草)

鉄道の高速化に  
おける技術開発

6期生 白國 紀行

18:00~20:00 懇親会 (3階 鳳凰の間)

1. 開会の辞
2. 来賓挨拶
3. 乾 杯
4. 母校近況紹介
5. アトラクション
6. 校歌・白陵歌斉唱
7. 閉会の辞

20:00 閉会



## 会場案内図



- JR姫路駅より徒歩7分(約700m)
- キャッスル送迎バス(無料)：JR姫路駅より05分・ホテルより3分

### キャッスル送迎バス時刻表

姫路駅 南口 HIMEJI CASTLE STATION	キャッスルホテル THE HIMEJI CASTLE HOTEL	姫路駅 南口 HIMEJI CASTLE STATION
00:30	08時	15:45
00:30	09時	15:45
00:30	10時	15:45
00:30	11時	15:45
00:30	12時	15:45
00:30	13時	15:45
00:30	14時	15:45
00:30	15時	15:45
00:30	16時	15:45
00:30	17時	15:45
00:30	18時	15:45
00:30	19時	15:45
00:30	20時	15:45
00 (最終)	21時	15 (最終)

\*交通事情により上記のお時間は前後する場合がございます。  
\*ご利用の際は、お時間に余裕を持ってお願い致します。  
\*シャトルバスは乗車人数により車両が異なる場合がございます。

姫路キャッスルグランヴィリオホテル  
株式会社 姫路キャッスルホテル

〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町210  
TEL [P]050-5847-7770  
TEL (079)284-3311 FAX (079)284-3729  
http://www.himejicastlehotel.co.jp

◆講演会には、ご家族の方もご参加いただいで結構です。参加ご希望の方は、出席返信ハガキの家族欄にご記入ください。なお、懇親会は会員のみで行いますので、ご家族はご遠慮ください。

同封の出欠返信ハガキ(料金受取人払)は、**10月15日(木)まで**にご投函下さい。  
尚、近況報告や住所・氏名等に変更のある方は表面の「通信欄」にご記入をお願いします。

講演会

鉄道高速化における技術開発

白國 紀行氏 (6期生)



1964年10月に開業した東海道新幹線は2014年10月に開業50周年を迎えましたが、開業以来、お客様の死傷事故がゼロという高い安全性、平均遅延時分が1分以下という高い安定性を維持し、大量高速輸送機関としての役割を果たしてきています。国鉄の分割民営化以降、実用化技術開発が進められてきた、最高時速500kmで走行する超電導磁気浮上式鉄道（以下超電導リニア）は、2011年には国土交通大臣により技術基準が制定され、実用技術として完成しています。超電導リニアは東海道新幹線のバイパスとしての中央新幹線に適用され、2027年の東京都・名古屋市間の営業運転開始に向け、その建設が始まっています。ここでは、東海道新幹線から超電導リニアに至る鉄道の高速化における技術開発の流れをお話したいと思います。

50周年記念総会の目玉企画！

◎ 恩師も多数ご参加いただきます！

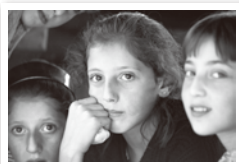
50周年記念総会ということで、永年お世話になった恩師先生方を多数特別にご招待しております！

◎ 「白陵会50周年記念品」

参加者限定で、高価な記念品をもなくお持ち帰りいただきます！

◎ 懇親会でのアトラクション

同窓生及び関連企業様から協賛いただいた豪華賞品を抽選にて当たります！



◎ 宮嶋茂樹氏写真展

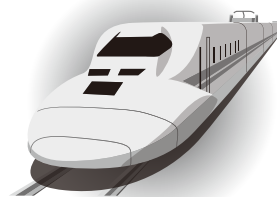
「不肖！宮嶋」で有名な15期の宮嶋茂樹氏のパネル写真を多数掲示してご覧いただけます！ご本人も出席予定です。



白國 紀行氏 (6期生)

Profile

東海旅客鉄道株式会社  
専務執行役員  
中央新幹線推進本部  
リニア開発本部長



## 大学入試試験合格者数

国公立大学					
大学名	27年	26年	25年	24年	23年
東京大学	22	14	18	25	24
京都大学	13	20	21	14	24
大阪大学	30	25	20	15	20
神戸大学	15	16	19	14	9
東京工業大学	2	3	1	1	1
一橋大学	1	2	1	5	3
岡山大学	10	8	6	10	6
その他	83	80	83	67	100
合格者計	176	168	169	151	187
内医学部医学科計	37	50	37	43	52

私立大学					
大学名	27年	26年	25年	24年	23年
早稲田大学	21	23	26	27	17
慶應義塾大学	15	23	15	17	21
関西学院大学	24	22	20	24	12
関西大学	12	9	23	8	2
同志社大学	38	27	50	27	31
立命館大学	16	23	16	31	17
その他	119	79	77	91	90
合格者計	245	206	227	225	190
内医学部医学科計	39	21	21	30	23

※ 国公立大学集計に準大学を含む

## 白陵会役員名簿

役名	期	氏名	役名	期	氏名	役名	期	氏名	役名	期	氏名
会長	3	沼田 好道	常任幹事(総務)	9	手井 幸男	常任幹事(総務)	33	藤井 拓郎	常任幹事(総務)	47	中谷 英巴
副会長	2	湖中 明憲	"(総務)	10	加藤 雅宣	"(総務)	33	北尾由美子	"(総務)	48	井上 千華
"	3	天野 泰文	"(総務)	12	西庵 利彦	"(総務)	34	上垣 孝俊	"(総務)	48	建石 真一
"	6	上田 喜裕	"(広報)	13	矢野 善人	"(総務)	34	牧野 琢丸	"(総務)	49	立石裕之輔
理事(研レ)	3	神吉 裕資	"(総務)	14	片山 安孝	"(総務)	35	阪本 寛	"(総務)	49	橋本 端季
"(総務)	4	岸本 和男	"(総務)	14	竹中 邦夫	"(研レ)	35	中村 亮太	"(総務)	50	池上 学歩
"(研レ)	5	橋本 義仁	"(総務)	16	田中 正一	"(研レ)	36	近藤 理恵	"(総務)	50	津田 彩花
"(研レ)	6	大崎 章快	"(総務)	18	秋田 直樹	"(HP)	36	杉岡 央基	校内幹事(広報)	1	芳木 健憲
"(研レ委員長)	9	村角 伸一	"(総務)	19	牛尾 英樹	"(総務)	37	伊賀真紀子	"(総務)	3	黒田 洋
"(総務)	10	吉田 達哉	"(総務)	21	河合 恵介	"(HP)	37	亀山 信生	"(総務)	6	福井 孝昌
"(広報)	10	下村 康夫	"(総務)	22	新田 智弘	"(総務)	38	上野 紘之	"(総務)	11	小紫 一貴
"(広報副委員長)	11	志方 正彦	"(研レ)	22	野津 康弘	"(総務)	38	堀 素史	"(総務)	12	畔上 昇
"(総務)	11	来栖 昌朗	"(研レ)	23	中里 寛	"(総務)	39	堂國久美子	"(総務)	12	山口 透
"(校内幹事総)	13	水田 堅	"(総務)	24	奥本 光廣	"(総務)	39	根木 厚	"(総務)	12	中村 大吾
"(総務)	13	飯島 義雄	"(総務)	24	藤原 省悟	"(総務)	40	赤澤 剛	"(総務)	14	久保 博彦
"(総務)	13	西田 吉充	"(総務)	25	多根 正明	"(総務)	40	廣江 祥子	"(総務)	15	村上 幸生
"(研レ副委員長)	15	町田 直隆	"(HP)	26	大西 康記	"(総務)	41	山本 梨加	"(広報)	15	西 善弘
"(広報委員長)	17	岡野 清和	"(総務)	27	山田 将義	"(総務)	41	脇田 直人	"(総務)	37	神尾 祐輔
"(会計・HP委員長)	19	尾上 尚樹	"(総務)	28	柿本 晴彦	"(総務)	42	賀川 拓哉	"(総務)	39	石岡 知久
"(総務)	20	石井 秀武	"(総務)	28	上山 奉伯	"(HP)	42	宮崎はる香	"(総務)	39	清水美沙子
書記(総務)	44	山田 祥五	"(HP)	29	岡田 康裕	"(総務)	43	野瀬 彩弥	"(総務)	45	牧野 嵩人
会計監査(広報)	23	三木 健史	"(研レ副委員長)	29	浜田賢太郎	"(総務)	43	八杉 佳奈	顧問(理事長)		三木 一正
"(研レ)	35	安田 孝弘	"(総務)	29	山下 展成	"(総務)	44	立田 裕昌	"(校長)		斎藤 興哉
常任幹事(総務)	1	芝本真須美	"(総務)	30	上新 貴弘	"(総務)	44	三木 綾子	"(教頭)	11	宮嶋陽太郎
"(総務)	1	正井 和野	"(研レ)	31	後藤 大悟	"(総務)	44	柴田 理加	"(教頭)	2	大内 義博
"(研レ)	4	森崎 晴知	"(総務)	31	酒井 雅史	"(総務)	45	三浦 学登	"(特別参事)	2	川副 義文
"(総務)	5	塩崎 育男	"(総務)	31	木下 智晴	"(総務)	45	向原 沙紀	"(元会長)	1	遠山 寛
"(総務)	7	萩本 義郎	"(総務)	31	村山 稔	"(総務)	46	藤本 美希	"(元会長)	1	黒坂 康夫
"(総務)	8	前川 裕司	"(総務)	32	酒井 勇人	"(総務)	46	宮脇 規壽	"(前会長)	1	黒川 芳一
"(総務)	8	黒川 仁	"(総務)	32	小澤有紀子	"(総務)	47	戎 直哉			

(平成27年6月13日現在)



今思ひ出す

村上 幸生  
(15期生 校内幹事)

若い時は、自分が54才になるとは夢にも思わなかった。教師になりたての頃、50代の先生方は雲の上の存在であった。しかし54歳の自分はまだまだ未熟で知らない事ばかりいかにも知っているような顔で授業なんかをやったりしている。最近では優秀な若い先生がたくさん入り、学校は活気づいている。そんな若い先生からエネルギーをもらいながらやっている。ただ16、7年前になつた靈性斜頸レイセイシャクケツがここ何年か悪化してきている。この前は首が横を向いてしまい、九州大学の心療内科に半年入院した。自分の他に首が曲がっている人がいるだけで安心できた。今回は横というより上を向いている。坂本九さんの歌に「上を向いて歩こう」という名曲があるが、言われなくても上を向いて歩いて歩いている。人間、上を向いて歩いてばかりだとどれほどつまらぬか。下を向いて歩けばどんなに楽か。

当時はポツリヌス菌治療（ポトックス）が確立していなかったが、今は医学の進歩のおかげで少しは首も楽になつてきている。しかし、薬のおかげということもあるが、学校や先生方、生徒たちにはいっばい助けももらつていないのだ。授業数や様々な仕事で負担を軽減してはくたか、30年やってきたバレエ部も昨年は顧問をはずしていただいた。今年は顧問に名前が入っているが、練習には行っていない。私は今中3の副担任をしているが、私には顧問をしていない時、学年の部長は3人だった。それがバレエ専門の若い2人の顧問の先生の努力のおかげで、2年、3年生で30人近くいる！首が、いや頭が下がっている思いである。

多くの人に迷惑をかけている今、自分にできること、そして自分の原点は何なのかということをよく考える。やはり、故三木園長先生と白陵という学校に6年間鍛えられ、「自分の力ではどうにもならないものがこの社会には確かにある」ということを知り、そして「辛抱すること」を強く刷り込まれたことが、今の自分の生きる力に確かになつていく。

今の生徒は当時とは格段に違い、知的好奇心も強い。園長先生が夢見ていたアカデミックな教養主義の学校になつてきていると思う。春秋に富む生徒たちに伝えることがあるとすれば、辛抱して学び続けること。そして、もともと高みに行つてくれることを心から望む。

## 東京白陵高校同窓会

平成27年6月27日(土)

第八回を数える東京白陵同窓会。会場は一一〇名ほどの同窓生が集まつていた。参加者名簿を見ると、二期から五十期までほぼ満遍なく参加がある。特に若い世代は参加費が安く設定されていて結構多い。私の同期の参加は今回わずか二人だが決して寂しくない。卒業期は関係なく毎回十人以上の方と名刺を交換しFacebookでも友達になる。そうすれば次回までに交流が深まり話も繋がる。今回ある後輩が挨拶に来てくれて、Facebookの投稿を楽しみに見ていると言われ嬉しかった。同期だけのヨコの同窓会はもちろん楽しいが、在学時には面識のなかった先輩や後輩とのタテの交流もまた楽しい。新たな出会いには、プライベートやビジネスにも、今までになかった展開をもたらしてくれる可能性がある。そんなタテヨコの同窓会を企画し運営していただく幹事の方のご尽力には頭が下がる。事前の準備や打合せにかなり時間を掛けておられる。学校へ取材に行つて動画を制作したり、抽選で当たる賞品を協賛される同窓生の会社へ挨拶に行かれたり。司会は毎年交代で若手が抜擢されて新鮮で、役割もうまく分担されている。何より実行委員の皆さん仲良く作り感満載で素晴らしい。また皆さんぜひどうぞ。



## 平成26年度 収支決算報告書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

単位/円

収入の部	予算額	決算額	差異
前年度繰越金	12,146,705	12,146,705	0
会費収入	2,775,000	2,835,000	△60,000
終身会費	2,775,000	2,835,000	△60,000
臨時会費	0	0	0
総会費	0	0	0
会費外収入	1,065,000	6,043	1,058,957
名簿収入	10,000	3,800	6,200
広告収入	0	0	0
利息収入	5,000	2,243	2,757
雑収入	1,000,000	0	1,000,000
寄付金	50,000	0	50,000
総会積立金繰入収入	0	0	0
合計	15,986,705	14,987,748	998,957

支出の部	予算額	決算額	差異
事務費支出	145,000	48,330	96,670
消耗品費	20,000	3,000	17,000
印刷費	20,000	0	20,000
通信費	60,000	39,152	20,848
支払手数料	40,000	6,178	33,822
雑費	5,000	0	5,000
会議費支出	600,000	505,150	94,850
理事会費	250,000	233,730	16,270
役員会費	300,000	271,420	28,580
委員会費	50,000	0	50,000
事業費支出	1,528,000	1,455,507	72,493
総会費	0	0	0
名簿発行費	0	0	0
会報発行費	900,000	829,182	70,818
ホームページ維持費	108,000	108,000	0
卒業記念品費	350,000	385,820	△35,820
慶弔費	170,000	132,505	37,495
備品費支出	0	0	0
OB会活動助成金	210,000	210,000	0
渉外費支出	100,000	110,000	△10,000
予備費支出	500,000	0	500,000
寄付金	0	0	0
小計	3,083,000	2,328,987	754,013
総会積立金	200,000	200,000	0
次年度繰越金	12,703,705	12,458,761	244,944
合計	15,986,705	14,987,748	998,957

## 平成26年度 会務報告

年月日	内容	年月日	内容
26.5.21	理事会	26.12.2	白陵会名簿2015発行
26.6.28	定例役員会	26.12.12	役員会(忘年会)
26.7.5	東京白陵高校同窓会	27.2.7	三会合同正副会長会
26.9.5	理事会	27.2.11	第50期卒業式
26.10.1	会報第34号発行	27.3.4	理事会

# 白陵会News

### 〔統一地方選挙〕

四月十二日、二十六日に行われました統一地方選挙において、兵庫県議会議員で、北口寛人氏(十九期)、石井秀武氏(二十期)、住吉寛紀氏(三十八期)、生駒市長選挙では小紫雅史氏(二十七期)、神戸市長選挙で議員選挙で山下展成氏(二十九期)、姫路市議会議員選挙で川島淳良氏(十一期)、萩原唯典氏(二十六期)がそれぞれ当選されました。政界に進出して活躍される卒業生の方が増えてきていることは大変喜ばしいことでもあります。皆様のますますのご活躍を祈念します。

### 黒川優氏(十期) 姫路副市長就任

七月一日から姫路副市長を二人体制に伴い、黒川優氏が姫路副市長に就任されました。黒川氏は一九八〇年に入庁後、財務局長、健康福祉局長を経て、昨年四月から総務局長に就任。姫路市の更なる発展のためにご尽力されることを期待します。

### 長澤賢悟氏(九期) 姫路市監査委員就任

姫路市監査委員の任期満了に伴い、七月一日から姫路市環境局長だった中澤賢悟氏が就任されました。

### 〔テレビ取材〕

六月一日、毎日放送「ちちんぷいぷい」の番組企画「たむけんの学校に行こう」で、本校が取り上げられました。芸人のたむけんじさんが高校二年生のクラスを訪れ、受験勉強をネタに生徒と楽しいやり取りが繰り広げられました。その中で、たむけんさんに突然演説をするように指名された前生徒会長が、即興で見事にやってくれたところ、たむけんさんから最高の評価をいただくことができました。

その後、たむけんさんが、今年三月に全国科学甲子園で準優勝したメンバートと科学実験をするという企画に移りました。実際に大会で行った実験をたむけんさんとメンバートたちが再現し対決する場面もあり、盛り上がった様子がよくわかりました。

全体を通して、たむけんさんが上手く生徒たちのカラーを引き出してきてくれていて、笑顔いっぱい楽しい番組になっていました。

## 白陵会物故者

### 和田省三先生(理科)

(平成三年四月～平成九年三月)  
平成二十六年十一月 逝去

### 佐伯純生先生(社会)

(平成七年四月～平成十一年三月)  
平成二十六年六月 逝去

### 高畠昇司氏(十五期生)

平成二十七年六月 逝去

心よりご冥福をお祈りします。

## 転退職教員紹介

### 長濱憲雄先生(数学)

昭和四十九年四月～平成二十七年三月  
四十一年間

### 岩崎克朗先生(国語)

平成二十四年四月～平成二十七年三月  
三年間

## 編集後記

広報委員長に就任して三回目の会報発行となりました。今回は総会準備委員会の副委員長にも任命されています。過去二年のように編集後記を書いてほっとしていただけないのが現状です。

会長の挨拶文にもありますが、田中英祐なかなか結果が出ずに悩んでいると思います。しかし、あのタイガー・ウッズがその全盛期でも、さらに上を目指してスイング改造に取り組み、その新スイングが自分のものになるまではボロボロの結果になって粘り強く練習したと聞きます。プロスポーツという舞台で、同じように上を目指してフォーム改造に取り組み、苦しみ、頑張っている彼を、これからも温かく見守ってほしいと思います。